



# ぐるっとマップ

No.115 ちひろの足跡を訪ねて  
マップ作成: NPO法人ぐるっとネットワーク大町

保存版

北アルプス連峰を望み豊かな田園風景が広がる松川村は、懐かしい安曇野の原風景が残る場所です。絵本作家のいわさきちひろはこの地を心の故郷として愛しました。戦後ちひろの両親が開拓農民として松川村に入植したことから、ちひろは父母の暮らす松川村を、折に触れて訪ねては数々のスケッチを残しています。今回のマップでは、ちひろのスケッチポイントを巡るウォーキングコースをご紹介します。

今回紹介したコースをガイドと歩くウォーキングイベントが行われます!!  
ちひろが愛した安曇野まつかわ「北アルプス・ピラマウエグ・春

5月30日(土) 参加費: 1000円 (参加特典あり)  
エコツアーガイドによる案内や、安曇野ちひろ美術館スタッフによる解説のほか、リンドジュースのおもてなしも。  
北アルプス連峰が水田に映り込む「水鏡」の絶景が楽しめる春限定のウォーキングをお楽しみください。  
参加申込みは5/22(金)までに  
松川村観光協会 0261-62-6930まで。



## 1. 安曇野ちひろ公園

美術館の周囲に広がる36,500㎡の公園。  
南側にはチエコの絵本作家クヴィエタ・パソウスカーがデザインした2つの池と8つの石のオブジェが点在し、北側には復元されたちひろの黒塙山荘や季節の大花壇などがあります。

## 2. 安曇野ちひろ美術館

入館料: 大人800円、高校生以下無料 開館期間 3/1~1/30  
安曇野ちひろ美術館は、いわさきちひろと世界の絵本作家の美術館です。木のぬくもりあふれる館内には、約3000冊の絵本を自由に読める図書室や木のおもちゃで遊べるスペース、北アルプスを望むカ左、ミュージアムショップも併設しています。

## 3. 有明神社

神の住む山として古来信仰されてきた有明山を祀っています。また芸能の神様といわれる天鈿女命(あまのうずめのみこと)も祀られています。

## 4. 桜沢遺跡

平成14年に桜沢いせき公園として整備され、ちひろのスケッチポイントとして看板が設置されています。昭和30年に発掘調査が行われ、縄文中期初頭の遺跡として学術的に貴重です。

ちひろのスケッチポイント(市川農園前)

## 5. 神戸原より後立山連峰を望む(1950年)

ちひろの実家から程近いこの地から望む、後立山連峰。ちひろが描いた爺ヶ岳、鹿島槍ヶ岳、五竜岳などの白銀に輝く山峰は、今も当時と変わりぬ雄大な姿を見せてくれます。



いわさきちひろ 神戸原より後立山連峰をのぞむ 1950年

## 6. NHK連続テレビ小説「おひさま」ロケ地

陽子と家族がリヤカーにのり、安曇野に来たシーンは、中房川の土手で撮影されました。



## ちひろのスケッチポイント

### 7. 神戸原より有明山を望む(1951年)

左側に描かれたひととき高い山は有明山です。その美しい姿から別名「信濃富士」「安曇富士」と呼ばれ、安曇野を代表する山として親しまれてきました。



いわさきちひろ 神戸原より有明山を望む 1951年

### 8. 舟方遊歩道

舟方という名前は、室町時代京都から落ち延び、この地に居を構えたと伝えられるお姫様舟方様にちなんで名づけられました。近隣住民の有志が中心となり、2007年に遊歩道として整備しました。

### 9. 松川村の観光温泉施設すずむし荘

天然ラドン温泉(日帰り入浴施設) 大人500円、小学生350円  
地元の旬を楽しめるレストラン・宿泊施設も併設しています。



## 松川村エコツアーガイド倶楽部

気づきがあれば100倍楽しめるウォーキングはガイドにお任せ!(有料・要予約)  
お問合せ: 松川村エコツアーガイド倶楽部事務局 0261-62-3109まで。

※このマップは松川村経済課商工観光係に情報をいただいて作成しました。

ぐるっとマップのダウンロードを再開しました。

また、マップで紹介されなかった詳細情報も掲載してまいります。  
ご活用ください。HP <http://www.grutta.net>  
ぐるっと事務局: TEL 0261-85-0556 FAX 0261-85-0557

※このマップは、2015年5月15日付の大糸タイムスに掲載されました。

※情報は掲載当時のものです。ご注意ください。

※個人で楽しんでいただくためのものです。二次利用をされる場合にはご相談下さい。